日　本　史　B

（解答番号 1 ～ 32 ）

第 1 問　高校生のマユミさんは，肖像（絵画・彫刻・写真）をテーマに日本史の自由研究を進めていた。マユミさんが学習の過程で作成した次の**メモ**や**表**を見て，後の問い（**問 1** ～ **6**）に答えよ。（資料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。）（配点　18）

マユミさんの**メモ**

・1989 年に学習指導要領が改訂され，小学校社会科の歴史の授業において「人物の働きを通して学習できるよう指導すること」とされた。
・そこで，歴史上著名な人物の肖像を調べるため，小学校 6 年生の時に使っていた A 社の教科書を見たところ，54 名の肖像が載っていた。
・それらの人物について，高校の教科書をもとに，主に活躍した分野を調べて時代別に区分し，**表 1** を作成した。

表 1

主に活躍した時代	主に活躍した分野		
	政治・外交	学問・芸術	社会・経済・その他
古代	3	2	2
中世（院政期～）	7	1	2
近世（織豊期～）	4	6	3
近現代（幕末～）	10	7	7
計	24	16	14

・ⓐ女性の肖像は，男性に比べて少ない。
・**表 1** には，ⓑ外国人の肖像も含まれている。
・教科書に載る人物の肖像以外にも，多くの肖像が伝来している。それらの中には，ⓒその後の研究によって，描かれた人物が誰なのかについて再検討されている事例がある。

問 1　**表 1** の中には，小村寿太郎と歌川広重が含まれている。**表 1** から読み取れる事柄に関して述べた次の文章**X**・**Y**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 1

X　小村寿太郎は外務大臣を務めた政治家である。彼が主に活躍した時代には，他の時代に比べ，政治・外交分野に分類される人物の肖像の数が多い。

Y　歌川広重は多くの浮世絵作品を残した。彼が主に活躍した時代には，政治・外交分野に比べ，学問・芸術分野に分類される人物の肖像の数が多い。

① **X**　正　　**Y**　正　　② **X**　正　　**Y**　誤

③ **X**　誤　　**Y**　正　　④ **X**　誤　　**Y**　誤

問 2　下線部ⓐに関連して，マユミさんは女性を描いた絵画についても調べてみた。次の絵画**Ⅰ**～**Ⅲ**が描かれた年代について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 2

Ⅰ



Ⅱ



Ⅲ



① **Ⅰ**―**Ⅱ**―**Ⅲ**　② **Ⅰ**―**Ⅲ**―**Ⅱ**　③ **Ⅱ**―**Ⅰ**―**Ⅲ**

④ **Ⅱ**―**Ⅲ**―**Ⅰ**　⑤ **Ⅲ**―**Ⅰ**―**Ⅱ**　⑥ **Ⅲ**―**Ⅱ**―**Ⅰ**

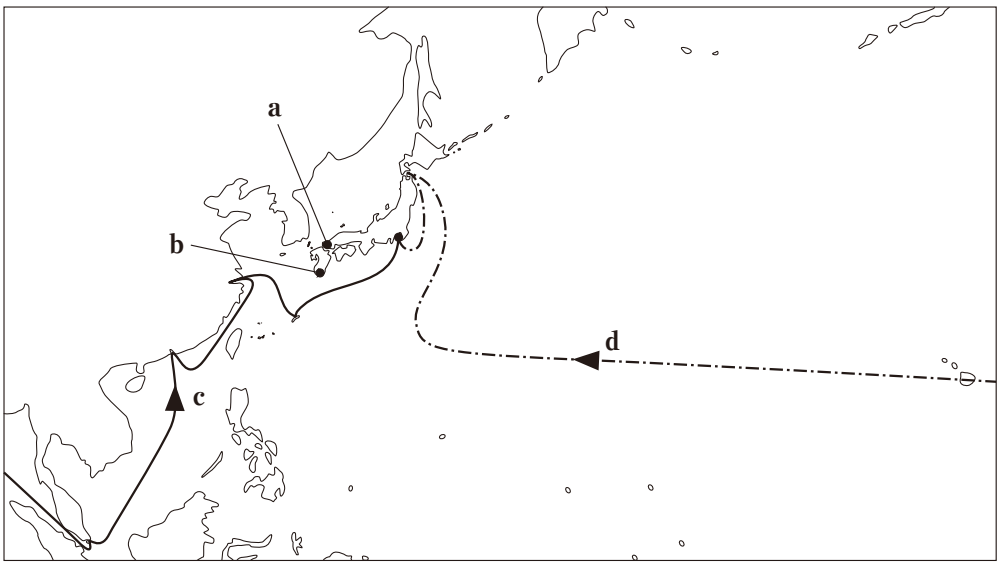
日本史B

問 3　下線部ⓑに関連して，マユミさんは，**表 1** に含まれる外国人について述べた次の**X**・**Y**について調べた。後の**地図**に示した**X**の最初の上陸地点 **a** ・ **b** と，**Y**が来日した時の主要な推定航路を簡略化したもの **c** ・ **d** の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **3**

X　イエズス会宣教師。1549 年，キリスト教を布教するために来日した。

Y　東インド艦隊司令長官。1853 年，軍艦 4 隻を率いて来航した。

地図



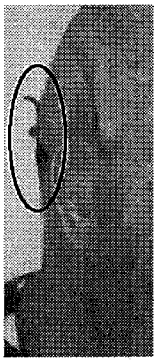
① **X** ― **a**　**Y** ― **c**　　② **X** ― **a**　**Y** ― **d**

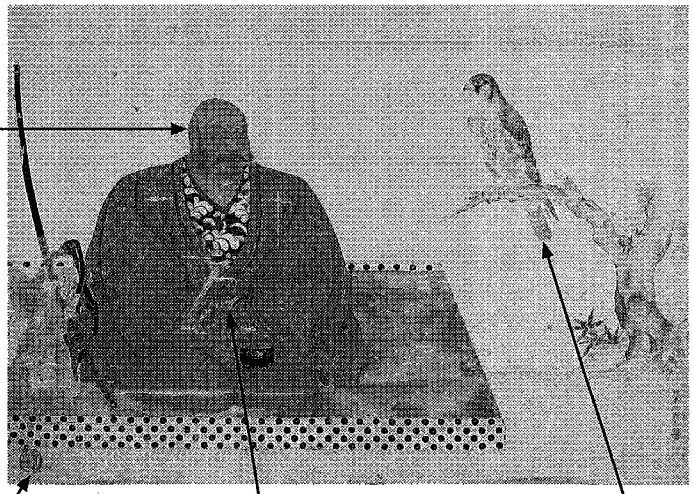
③ **X** ― **b**　**Y** ― **c**　　④ **X** ― **b**　**Y** ― **d**

問 4　下線部Ⓒに関連して，「武田信玄像」として掲載されていた次の**図 1** が，最近の教科書には掲載されなくなっていることが分かった。後の**メモ 1** ～ **4** を踏まえて，**図 1** が武田信玄の肖像画であるかどうかを調べるための方法について述べた文として**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

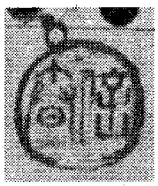
図1

メモ1　小さいけれど、髷（まげ）がある！信玄って出家してなかったっけ？



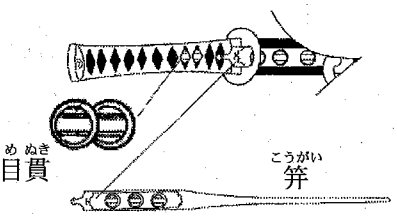


メモ2　「信春」（長谷川等伯）の印。江戸時代の記録では、信玄の弟・信廉（のぶかど）が描いたことになっているのに。



メモ3　腰刀に足利将軍家の二引両（ふたつひきりょう）。武田氏の家紋は花菱（はなびし）なのに……。

腰刀の拡大図




二引両


花菱

メモ4　鷹（たか）がいる！　戦国武将たちの間で鷹狩（たかがり）が流行していたんだよね。

（東京大学史料編纂所所蔵模写本。原本は高野山成慶院（じょうけいいん）所蔵。メモ3は藤本正行『武田信玄像の謎』により作成。）

① 出家していても髷のある肖像画の作例を調べる。

② 長谷川等伯と武田信玄との関係を調べる。

③ 足利氏が二引両を初めて家紋に採用した時期を調べる。

④ 武田信玄が鷹狩を好んでいたかどうかを調べる。

問 5 天皇の肖像に興味を持ったマユミさんは，天皇の姿を描いた次の絵画**X**・**Y**を比較して後の**図 2** にまとめた。**図 2** の空欄 ア ～ ウ にあてはまる後の文 **a** ～ **f** について，最も適当なものの組合せを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 5

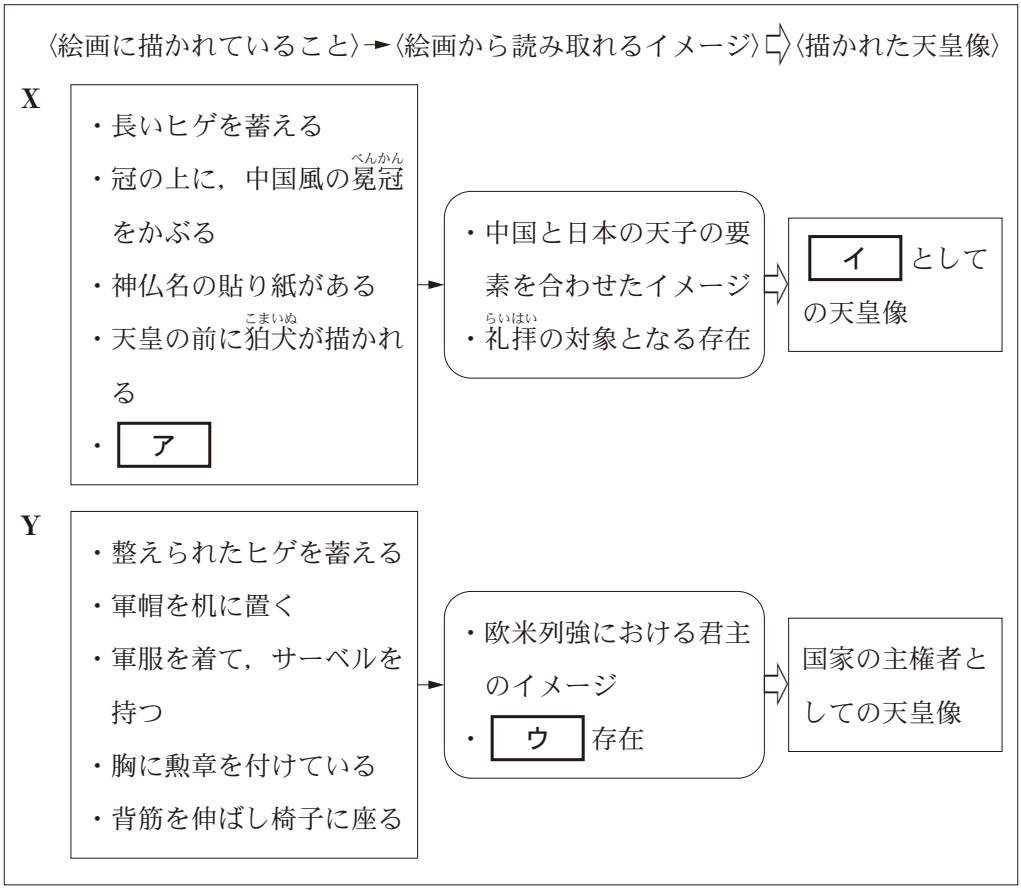
X



Y



図 2　マユミさんのまとめ



a　禅宗の僧侶が用いる座具に座る
b　袈裟を着て密教法具を持つ
c　武力による支配を行う統治者
d　神仏と一体化した統治者
e　陸海軍を統帥する
f　日本国民を象徴する

① ア — a　イ — c　ウ — e
② ア — a　イ — c　ウ — f
③ ア — a　イ — d　ウ — e
④ ア — a　イ — d　ウ — f
⑤ ア — b　イ — c　ウ — e
⑥ ア — b　イ — c　ウ — f
⑦ ア — b　イ — d　ウ — e
⑧ ア — b　イ — d　ウ — f

日本史B

問 6 マユミさんは，現在の紙幣に使われている肖像は，教科書に登場するような歴史上の著名な人物から選ばれていることを知った。そこで，明治時代以降の紙幣に使われた人物を調べて次の**表 2** にまとめてみたところ，それには発行時期によって特徴があることに気づいた。**表 2** から読み取れる特徴について述べた後の文**X**・**Y**と，その特徴を表現する語句**a** ～ **d**との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 6

表 2　紙幣に使われた人物の一覧

使用開始年	像主名
1881	神功皇后
1888	菅原道真
1889	武内宿禰
1890	和気清麻呂
1891	藤原鎌足
1930	聖徳太子
1945	日本武尊
1946	二宮尊徳
1948	板垣退助
1951	高橋是清
1951	岩倉具視
1963	伊藤博文
1984	夏目漱石
1984	新渡戸稲造
1984	福沢諭吉
2000	紫式部
2004	野口英世
2004	樋口一葉

X　**表 2** のうち，歴史上実在する人物の中には，平安時代以前の人物で，天皇に意見を上申したり，政治を助けたりした者がいる。

Y　**表 2** によれば，1980 年以降になると，学者や作家が取り上げられるようになったことが分かる。

a　忠君愛国　　**b**　主権在民

c　科学技術・文化のアピール　　**d**　軍事・経済力のアピール

① **X** ― **a**　**Y** ― **c**　　② **X** ― **a**　**Y** ― **d**

③ **X** ― **b**　**Y** ― **c**　　④ **X** ― **b**　**Y** ― **d**

日本史B

第2問 高校生のオキさんとヒロさんは，修学旅行の自由見学先として，奈良・京都の寺院を選び，事前の学習を始めた。次の二人の会話**A**・**B**を読み，後の問い(**問1**～**5**)に答えよ。(史料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。)(配点　16)

A

写真1

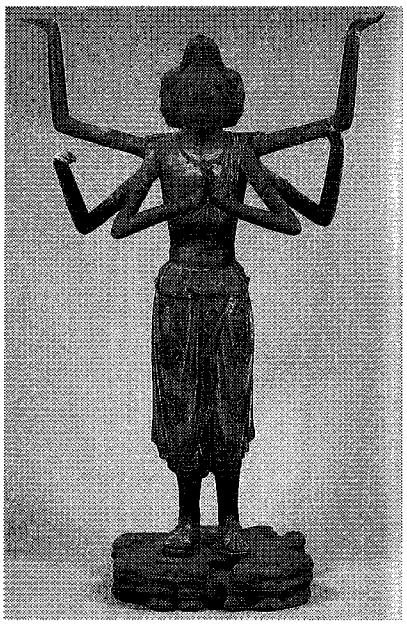
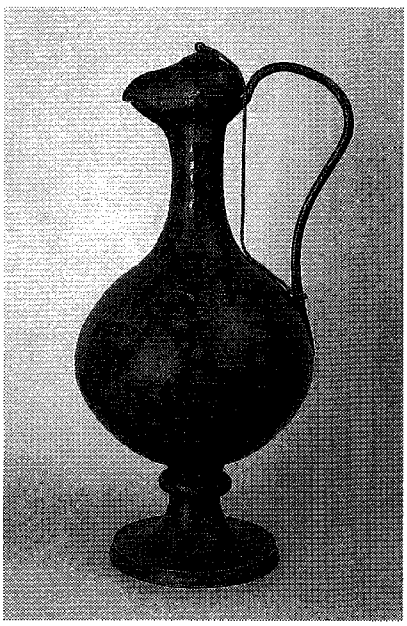


写真2



オ　キ：奈良公園で鹿を見た後，興福寺に行こうよ。興福寺といえば，阿修羅像(**写真1**)が有名だよね。［ア］作られたものなんだ。

ヒ　ロ：その近くなら，東大寺の大仏もあるね。あんなに大きな仏像を造るのには，たくさんの人たちが関わっているはず。そのあたりも気になるね。

オ　キ：東大寺境内には正倉院宝庫があるんだね。正倉院宝庫の中には「漆胡瓶(しっこへい)」(**写真2**)のような，［イ］宝物が納められているらしいよ。

ヒ　ロ：奈良時代の僧侶についても学習しておこう。例えばⓐ社会事業で活躍した行基とか。うまくまとめられるかな。

問 1 空欄 ア イ に入る文の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 7

① **ア** 木を芯として数層の粘土を塗り固めて
イ 北魏様式の影響を受けた

② **ア** 木を芯として数層の粘土を塗り固めて
イ 唐や西アジアの影響を受けた

③ **ア** 原型の上に麻布を巻き，漆で塗り固めて，後で原型を抜き取って
イ 北魏様式の影響を受けた

④ **ア** 原型の上に麻布を巻き，漆で塗り固めて，後で原型を抜き取って
イ 唐や西アジアの影響を受けた

問 2 下線部ⓐについて述べた文として**誤っているもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 8

① 開墾を奨励する法令のもと，灌漑（かんがい）施設の構築や整備を進めた。

② 民衆のために橋や道路を建設した。

③ 大僧正に任じられ，大仏の造立に協力した。

④ 封戸を財源として，病人に薬を施し，貧民を救済する施設を設立した。

B

ヒ　ロ：次は京都だね。東寺は駅から近いし，歩いて行けるよ。

オ　キ：東寺は，ⓑ都が平安京に移った時，官寺として創建されたお寺だね。密教の仏像はとても迫力がありそうだ。

ヒ　ロ：写真を見ると，奈良の仏像とはずいぶん雰囲気が違うよ。時代が変わると，仏像も変わるのが分かるね。

オ　キ：ⓒ東寺を天皇から与えられた空海は，唐で仏教を学んでいるね。

ヒ　ロ：帰国した空海は，天皇や貴族たちから支援を受け，密教を広める活動を行ったんだ。東寺は，その拠点だったんだね。

問 3　下線部ⓑに関連して，古代の宮・都に関して述べた次の文章Ⅰ～Ⅲの内容について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

Ⅰ　明日香宮より藤原宮に遷りましし後，志貴皇子の作りませる御歌
采女の　袖吹きかえす　明日香風　京を遠み　いたずらに吹く

Ⅱ　大納言藤原小黒麻呂・左大弁紀古佐美らを遣わして，山背国葛野郡宇太村の地を相せしむ。遷都せんがためなり。

Ⅲ　皇帝，紫香楽宮に御しまして，盧舎那の仏像を造り奉らんがために始めて寺の地を開きたまう。

① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ　② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ　③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ　⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ　⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問 4 下線部ⓒに関連して，空海に関わる次の**史料**に関して述べた後の文**X**・**Y**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 10

史料

讃岐国言さく，「去る年より始めて，万農池(注1)に隄す。公大にして民少なく(注2)，成功未だ期せず。僧空海は此の土の人なり。山中に坐禅し，獣馴れ鳥狎る(注3)。海外に道を求め，虚往実帰す(注4)。(中略)今旧土を離れ，常に京師に住む。百姓恋うること実に父母の如し。若し師の来たるを聞かば，必ず履を倒にして相迎えん(注5)。伏して請うらくは，別当(注6)に充て，其の事を済さしめんことを」と。これを許す。

(『日本紀略』)

(注1) 万農池：満濃池。現在の香川県に所在するため池。
(注2) 公大にして民少なく：事業規模は大きいが，動員できる民が少ない。
(注3) 獣馴れ鳥狎る：鳥獣がなついてくる。
(注4) 虚往実帰す：先入観なく出かけて，道理を悟って帰ってくること。
(注5) 履を倒にして相迎えん：あわてて迎えに出ることのたとえ。
(注6) 別当：役所や寺院で事務などを統括する者。

X 空海は，山中で修行し，その後，唐で学んだことが分かる。

Y 空海は，故郷のために用水施設を造ることを讃岐国に要請したことが分かる。

① **X** 正 **Y** 正　② **X** 正 **Y** 誤
③ **X** 誤 **Y** 正　④ **X** 誤 **Y** 誤

日本史B

問 5 オキさんとヒロさんは，古代の寺院と仏教について，調べた内容を整理してまとめた。二人がまとめた次の文 **a** ～ **d** について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 11

a 仏教によって国家の安定をはかる思想に基づき，諸国で国分寺・国分尼寺の造営が進められた。

b 正式な僧侶になる資格や手続きは律令に定められ，勝手に出家した者はいなかった。

c 山間の地に伽藍が設けられ，密教は在来の山岳信仰とも結びついていった。

d 遷都にともなって平城京の寺院も平安京に移転し，新たに大乗戒壇が設立された。

① **a・c**　② **a・d**　③ **b・c**　④ **b・d**

第 3 問 高校生のアユムさんとリョウさんは，所属する日本史探究部で，「中世の人々の暮らしと考え方」について研究発表することになった。発表について相談する二人の会話を読み，後の問い(**問 1 ～ 4**)に答えよ。(史料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。)(配点　16)

アユム：中世の人々の暮らしって，現在の私たちとは大きく異なるところがあるよね。家の造りや生活様式など，目に見える部分だけじゃなくて，様々な単位なんかも，今とは全く違っているし。

リョウ：そうそう。以前に荘園の現地で年貢の収納などに使われていた枡(ます)について触れた文章を読んだけど，播磨国にある矢野荘っていう荘園には，年貢収納のための枡が複数あって，それぞれ容量が違うんだって。

アユム：それはびっくりだよね。せっかく，後三条天皇がⓐ延久の荘園整理令の時に新しい枡を作って容量の統一を試みたのにね。同じ大きさの枡で量った方が便利だし，合理的だと思うんだけど。そういえば，豊臣秀吉も枡を統一しようとしてなかったっけ。

リョウ：ⓑ太閤検地を実施する際に使った枡のことだよね。太閤検地では統一的な枡や尺度を定めて実施したところが新しいよね。とはいえ，その後も各地では独自の枡や尺度を用いていたところもあったみたいだけど。

アユム：中世では様々な大きさの枡が使われたけど，統一政権ができたことで，だんだんと統一される方向に進んでいったのかな。

リョウ：そうなのかもね。でもやっぱり，ⓒ容量の違う枡が同じ荘園で使われていたり，容量が違う枡を使って年貢を量っていたりする理由が気になるよね。

アユム：本当に，中世の人々の考え方って不思議だよね。

リョウ：面白い研究発表のテーマだから，中世の枡についてもっと調べてみようよ。

日本史B

問 1 アユムさんとリョウさんは，中世の人々の暮らしと考え方について知っていることを次の**メモ**に整理した。**メモ**の空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 12

メモ

・後三条天皇が統一した枡は， ア 枡と呼ばれたが，中世社会においては様々な大きさの枡が使われていた。
・度会家行は神本仏迹説を唱え， イ であると説いた。
・中世の百姓は，同じ目的のもとに結集して行動することを神に誓い，時には荘園領主などに対して集団で耕作を放棄した。

① ア 京　イ 仏が主であり神は従
② ア 京　イ 神が主であり仏は従
③ ア 宣旨　イ 仏が主であり神は従
④ ア 宣旨　イ 神が主であり仏は従

問 2 下線部ⓐについて述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 13

① 増加する公領(国衙領)が荘園を圧迫したため，公領(国衙領)が削減された。
② 記録所の役人に大江広元が起用され，証拠書類の不備な荘園が停止された。
③ 摂関家の荘園も例外とはされず，証拠書類の提出が求められ審査された。
④ 貴族・寺社が支配する荘園と武士が支配する公領(国衙領)との区別が明確になった。

問 3 下線部ⓑに関連して，太閤検地に至るまでの権力による土地政策や税制に関して述べた次の文 **Ⅰ** ～ **Ⅲ** について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 14

Ⅰ 領主や百姓から自己申告させた年貢高を銭に換算し，知行として家臣に与え，それに応じて一定の軍役を務めさせた。

Ⅱ 戦乱の後，畿内・西国の荘園や公領にも多くの地頭を配置し，地頭の収益が少ない場合には，新たな基準を定めて加徴米や土地などを給与した。

Ⅲ 内乱が続く中で，兵士に与える食料を確保するため，荘園領主の年貢を保証しつつ，荘園や公領の年貢の半分を軍費として調達するよう守護に命じた。

① **Ⅰ** — **Ⅱ** — **Ⅲ**　② **Ⅰ** — **Ⅲ** — **Ⅱ**　③ **Ⅱ** — **Ⅰ** — **Ⅲ**
④ **Ⅱ** — **Ⅲ** — **Ⅰ**　⑤ **Ⅲ** — **Ⅰ** — **Ⅱ**　⑥ **Ⅲ** — **Ⅱ** — **Ⅰ**

問 4 下線部ⓒに関連して，次の問い(1)・(2)に答えよ。

(1) リョウさんは，室町時代の播磨国矢野荘の枡に関する**表**を作成した。矢野荘では，公田と重藤十六名（みょう）で異なる容量の枡を使って年貢が収納されていた。また，荘園領主の東寺は，収納した年貢を「下行（げぎょう）枡」という別の枡で寺僧たちに配分していた。アユムさんは，荘園領主の東寺が矢野荘の代官（荘官）に指示している**史料 1** と，代官が荘園領主に返答している**史料 2** を見つけた。次の**表**と後の**史料 1 ・ 2** に関して述べた後の文 **a** ～ **d** について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 15

表 枡の容量（現行の枡の容量に換算したもの）

公田の枡	重藤十六名の枡	下行枡
0.778 斗	0.867 斗	0.585 斗

（寶月圭吾『中世量制史の研究』と「東寺百合文書」により作成）

史料 1

公田の枡と重藤十六名の枡とは，大きさが違うという。それなのに，重藤十六名で公田の枡を用いるのはけしからんことである。今後は，公田と重藤十六名とで，それぞれの枡を使って年貢を勘定しなさい。

（「東寺百合文書」大意）

東寺の指示

史料 2

公田の枡と重藤十六名の枡との大きさの違いはわずかにすぎませんが，その差額は先年より代官の得分となっていたはずです。この先例の通りにしてください。

（「東寺百合文書」大意）

代官の返答

a　東寺が重藤十六名の枡で収納した年貢米を下行枡で支給すると，東寺のもとに余分の米が残ったと考えられる。

b　公田で重藤十六名の枡が使われたのは，百姓たちの年貢負担が公田の枡を使うよりも少ないからと考えられる。

c　東寺は，枡の容量の違いによって生じた差額は代官の支払いとするのが先例であると主張している。

d　代官は，枡の容量の違いによって生じた差額は代官の収益とするのが先例であると主張している。

① **a・c**　② **a・d**　③ **b・c**　④ **b・d**

⑵ アユムさんとリョウさんは，**表**や**史料**1・2と新たに見つけた次の**史料**3を踏まえて，中世に容量の違う枡が使われていた理由とその影響について整理した。その内容に関して述べた後の文**X**・**Y**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 16

史料3

公田の枡は，これまでの例に背いて容量を大きく改変されてしまったので，百姓は再三，元に戻すよう荘園領主の東寺に要求してきました。けれどもその要求は，代官によって妨害されてしまい，今もなお聞き入れられていません。そこで私たちは，元の枡の図面を東寺に送ったところ，代官は元の枡の実物を私たちから取り上げてしまい，容量の大きい枡を私たちに押しつけてきました。しかも代官は，自分が押しつけた枡が元の枡よりも容量が小さいと主張して，さらに大きい枡を使うよう強要してきました。

（「東寺百合文書」大意）

百姓の訴え

X　枡の容量の違いで，年貢の収納や配分の際に差額が生じるため，中世の人々は自らに有利な枡を利用しようとした。

Y　百姓は，代官が強制する枡を拒否するために，代官に対して国一揆を起こした。

① **X** 正　**Y** 正　　② **X** 正　**Y** 誤

③ **X** 誤　**Y** 正　　④ **X** 誤　**Y** 誤

日本史B

第 4 問　高校生のチカさんとノブさんは，日本史の授業で，江戸時代の文芸や演劇と歴史的な出来事との関連をテーマとする発表を行うことになった。事前学習の内容をまとめた次の**メモ**と，二人の会話を読み，後の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(史料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。)(配点　16)

メモ

評判になった文芸や演劇	関連する歴史的な出来事
1688 年：浮世草子『日本永代蔵』が刊行される。	1673 年：三井高利が江戸に呉服店を開く。まもなく両替店も開く。
1715 年：大坂で人形浄瑠璃『国性爺合戦』が初めて上演される。	1661 年：清に抵抗していた鄭成功が台湾に拠点を置く。
1748 年：大坂で人形浄瑠璃『仮名手本忠臣蔵』が初めて上演される。	1702 年：赤穂浪士(旧赤穂藩主浅野家の遺臣)たちが，主君のかたきである吉良義央を討ち取る。

チ　カ：現代の漫画やドラマは世相を映し出すって言われるけど，江戸時代の文芸や演劇の中にも，歴史的な出来事にヒントを得て作られたものがたくさんあるね。『日本永代蔵』には三井家の新商法が描かれているよ。

ノ　ブ：『国性爺合戦』は，日本人を母に持つ和藤内が中国に渡って大活躍する物語だけど，この人物も鄭成功をモデルにしているよね。

チ　カ：歴史的な出来事が長い時間をかけて文芸や演劇になっていく現象にも注目する必要があると思うんだ。百姓一揆の代表者といわれるⓐ佐倉惣五郎を題材とした歌舞伎『東山桜荘子』もその例と考えられそうだね。初めて上演されたのは 1851 年のことだよ。

ノ　ブ：江戸幕府はⓑ出版物や思想の統制も行ったから，最新の事件を作品や演劇にすると，弾圧を受ける可能性もあったようだね。

チ　カ：なるほど。赤穂浪士の討ち入り事件にヒントを得て作られた『仮名手本忠臣蔵』は，室町時代の出来事としてⓒ時代の設定を移しているけど，それは弾圧を逃れようとする工夫だったのかな。

ノ　ブ：ⓓ読者の側も，作者の工夫や意図を自由に受け止めて楽しんでいたと思うよ。そういうメディアの成長は現代にも通じるものがあるよね。

問 1　メモ中の出来事に関して述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 17

① 三井家のような両替商は，主として金貨の秤量や紙幣との両替を行った。

② 『国性爺合戦』が初めて上演された年には，すでにケンペル著『日本誌』の一部が『鎖国論』と題して和訳され，「鎖国」という言葉も広まっていた。

③ 鄭成功が台湾に拠点を置いた年には，すでに長崎の出島にオランダ商館が存在した。

④ 赤穂浪士の討ち入り事件の結果として，幕府は大名に対して末期養子の禁止を緩和した。

問 2　下線部ⓐに関して述べた次の文**X**・**Y**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 18

X　惣五郎を義民としてたたえる伝説が形成され，彼をモデルとするこの作品が作り出される土台となった。

Y　この作品は幕末までに，村々に常設された寄席で上演されて流布した。

① **X** 正　**Y** 正　　② **X** 正　**Y** 誤

③ **X** 誤　**Y** 正　　④ **X** 誤　**Y** 誤

日本史B

問 3 下線部ⓑに関して述べた次の文 **Ⅰ** ～ **Ⅲ** について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 19

Ⅰ ロシアの南下に対して海岸防備を説いた『海国兵談』が発禁処分となった。

Ⅱ 江戸幕府の異国船打払政策の危険性を警告した高野長英が処罰された。

Ⅲ 厳しく制限されていた漢訳洋書の輸入が一部許され，野呂元丈らにオランダ語の習得が命じられた。

① **Ⅰ** — **Ⅱ** — **Ⅲ**　② **Ⅰ** — **Ⅲ** — **Ⅱ**　③ **Ⅱ** — **Ⅰ** — **Ⅲ**
④ **Ⅱ** — **Ⅲ** — **Ⅰ**　⑤ **Ⅲ** — **Ⅰ** — **Ⅱ**　⑥ **Ⅲ** — **Ⅱ** — **Ⅰ**

問 4 次の**史料 1** は，下線部ⓒの手法で著された文芸作品の一部である。**史料 1** について述べた後の文の空欄 ア イ に入る語句 **a** ～ **d** について，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 20

史料 1

さても菅丞相(注1)雷となりて，時平の大臣・清貫・希世(注2)を蹴殺して後は，朝廷さっぱり御役人少なにつき，菅丞相の一子菅秀才を召し出され，政道補佐の臣となされ万機の政をあずけ給う。(中略)学問の道，日々さかんになり，孝悌忠信の道さかんに行われ，此の御代に延喜式・延喜格の書も出できにけり。菅公御作の九官鳥のことば(注3)も，梓にちりばめられ(注4)，あまねく世間に行われる。　(恋川春町『鸚鵡返文武二道』)

(注 1) 菅丞相：菅原道真のこと。
(注 2) 時平の大臣・清貫・希世：彼らは菅原道真の怨霊にたたり殺されたという伝説が存在する。
(注 3) 九官鳥のことば：菅秀才になぞらえられている人物が書いた政道書『鸚鵡言』を皮肉ったもの。
(注 4) 梓にちりばめられ：出版され。

史料1の作者が得意としたのは，［ ア ］であった。このジャンルの文芸がはやった時期を考えると，**史料1**の主人公・菅秀才は，儒学を奨励して幕府政治を主導した［ イ ］を暗示していると推測される。

a　世相を風刺した絵入りの小説

b　勧善懲悪を趣旨とする歴史長編小説

c　徳川綱吉

d　松平定信

① ア — a　イ — c　　② ア — a　イ — d

③ ア — b　イ — c　　④ ア — b　イ — d

問 5　下線部ⓓに関連して，次の**史料2・3**は柳亭種彦『修紫田舎源氏』に関する評判を記したものである。『修紫田舎源氏』と**史料2・3**に関して述べた後の文**a**～**d**について，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 21 ］

史料2

『田舎源氏』という合巻冊子，世評噪がしきまでに行わる。(中略)この人(注1)させる学力はなけれども，狂才(注2)は自余の作者の白眉たること，世の婦幼の評す所也。(中略)おもうに，元禄年間より『源氏物語』を無下に俗文に綴り更て(注3)，婦幼の玩び物とせしも多かり。(中略)『田舎源氏』は窃にこれらを父母として作り設けたるなるべし。

(曲亭馬琴『近世物之本江戸作者部類』，1834年頃)

(注1)　この人：柳亭種彦。
(注2)　狂才：一風変わった才能。
(注3)　無下に俗文に綴り更て：全く読みやすい文章に書き改めて。

日本史B

史料 3

海舟翁(注 4)が去年，予(注 5)に語られたる談話の中にも「(中略)あの評判の田舎源氏な，あれは大奥の事を書いたもので，その頃の大御所様は妾(注 6)の四十人もあって，子が六十人もあった程の豪奢な方であった(中略)その事情が精しく判るから面白い。書いたものが皆な活動して居る」とありし如く，風刺頗る巧みにして(中略)天保十三年の改革(注 7)にて，種彦其人すら殆ど罰せられんとして，僅かに免れたる位なりしかば暫く斯篇の筆を絶ち居る中，その年の秋，病みて身まかりたり(注 8)(後略)

(『校訂修紫田舎源氏』の「解題」，1898 年)

(注 4)　海舟翁：勝海舟(義邦)のこと。
(注 5)　予：明治時代の小説家・評論家である大橋乙羽のこと。
(注 6)　妾：側室。
(注 7)　天保十三年の改革：この改革は，正確には 1841(天保 12)年に開始された。
(注 8)　身まかりたり：死亡した。

a　**史料 2** によれば，『修紫田舎源氏』は，父母が写して子どもに読み聞かせたことが分かる。

b　**史料 2** によれば，『修紫田舎源氏』は非常に評判となり，柳亭種彦の著作は女性や子どもにも読まれたことが分かる。

c　『修紫田舎源氏』が刊行され始めた時期には，幕府が品位を落とした貨幣を大量に流通させて貨幣経済が活発になり，大奥の生活も華美になっていた。

d　『修紫田舎源氏』が刊行され始めた時期には，大御所徳川家慶の子女の縁組費用や大奥の出費がかさんで幕府の財政がひっ迫していた。

①　a・c　　②　a・d　　③　b・c　　④　b・d

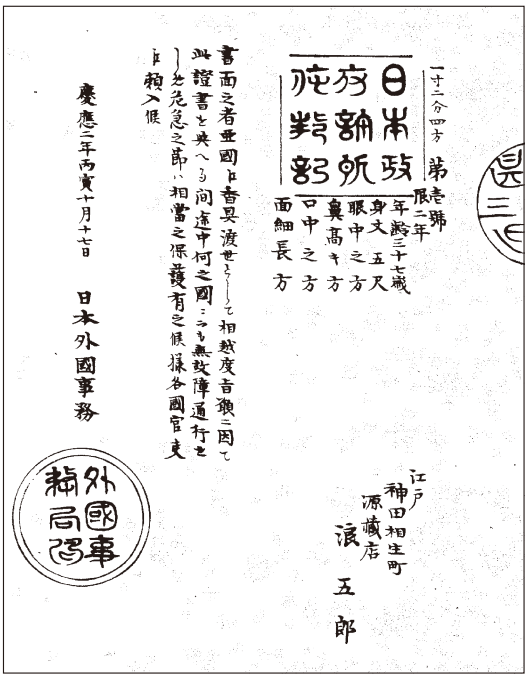
第 5 問　博物館で開催された「パスポートの歴史」展の次の解説文**A**・**B**を読み，後の問い(**問 1** ～ **4**)に答えよ。(資料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。)(配点　12)

A　日本初のパスポート

図 1 は 1866 年に発行された日本初のパスポート(旅券)の写しです。このパスポートでは，当該人物の見た目の特徴などが言葉で説明されています。海外渡航者の身分証明書であるパスポートは，日本では海外渡航が解禁された 1866 年から発行されました。

最初のパスポートを受け取った一人は，曲芸師の浪五郎でした。浪五郎は，ⓐ1867 年のパリ万国博覧会でも曲芸を披露しました。現在のような手帳型とは異なるものの，新たにパスポートを手にした人々が，ⓑ船で海外に渡るようになりました。

図 1



(『続通信全覧』)

日本史B

問 1 下線部ⓐに関連して，1867 年のパリ万国博覧会について述べた次の文**X**・**Y**と，それに該当する語句 **a** ～ **d** との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 22

X 『富嶽三十六景』が代表作である，この人物の絵手本が出品された。

Y 1864 年から駐日フランス公使に就き，幕府の軍制改革を支援したこの人物が，幕府にパリ万国博覧会への参加をすすめた。

a 喜多川歌麿　　**b** 葛飾北斎　　**c** ボアソナード　　**d** ロッシュ

① **X** ― **a**　**Y** ― **c**　　② **X** ― **a**　**Y** ― **d**
③ **X** ― **b**　**Y** ― **c**　　④ **X** ― **b**　**Y** ― **d**

問 2 下線部ⓑに関連して，船舶や海運の歴史に関して述べた次の文**Ⅰ**～**Ⅲ**について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 23

Ⅰ 琉球の問題と関わって，日本の軍隊が台湾に出兵した際，政府は岩崎弥太郎が起業した海運会社に軍事輸送を委託した。

Ⅱ 政府による海運奨励策を背景として，日本郵船会社が，ヨーロッパやアメリカと日本とを結ぶ定期航路を開設した。

Ⅲ 政府が，官有の船舶も含む開拓使の官有物を政商五代友厚らが関係する会社に安価で払い下げようとしたが，世論の反発で中止された。

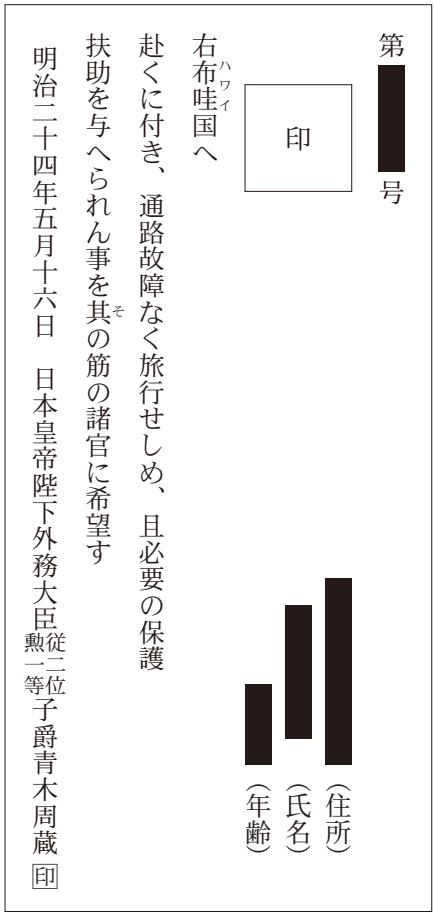
① **Ⅰ** ― **Ⅱ** ― **Ⅲ**　　② **Ⅰ** ― **Ⅲ** ― **Ⅱ**　　③ **Ⅱ** ― **Ⅰ** ― **Ⅲ**
④ **Ⅱ** ― **Ⅲ** ― **Ⅰ**　　⑤ **Ⅲ** ― **Ⅰ** ― **Ⅱ**　　⑥ **Ⅲ** ― **Ⅱ** ― **Ⅰ**

B　「旅券」となったパスポート

図 2 は 1891 年の「旅券」を，■で個人情報を伏せて書き写したものです。1878 年の「海外旅券規則」以降，パスポートは現在と同じように「旅券」という名称になりました。

「海外旅券規則」の冒頭には，旅券は「日本国民タルヲ証明スルノ具」とあります。国際関係が大きく変化したこの時代，<u>ⓒ日本のパスポートが交付される「国民」の範囲も時期によって大きく変化しました</u>。

図 2



（陳天璽ほか『パスポート学』により作成）

問 3　**図 2** に関して述べた次の文 **X**・**Y** について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

X　**図 2** の「旅券」には，日本の外務大臣から相手国の担当部署に対し，「旅券」を交付された者の保護を要請する文言が記されている。

Y　**図 2** の「日本皇帝陛下外務大臣」という記載に関して，大日本帝国憲法では，国務各大臣は天皇を輔弼し，天皇に責任を負うと定められていた。

① **X** 正　**Y** 正　　② **X** 正　**Y** 誤
③ **X** 誤　**Y** 正　　④ **X** 誤　**Y** 誤

日本史B

問 4　下線部Ⓒに関連して，1897(明治 30)年には日本国籍を持つ「帝国臣民タル台湾住民」に日本のパスポート(旅券)を交付することになった。台湾における日本国籍付与の原則を記した次の**史料 1 ・ 2** に関して述べた後の文 **a** ～ **d** について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 25

史料 1　「下関条約」(1895 年)

第五条　日本国へ割与(注 1)せられたる地方の住民にして，右割与せられたる地方の外に住居せむと欲するものは自由に其の所有不動産を売却して退去することを得べし，其の為め本約批准交換の日(注 2)より二ヶ年間を猶予すべし。

(『日本外交年表竝主要文書』)

(注 1)　割与：割譲。　　(注 2)　本約批准交換の日：1895 年 5 月 8 日。

史料 2　「台湾住民分限取扱手続」(1897 年)

第二条　明治三十年五月八日前に台湾総督府管轄区域外に退去せざる台湾住民は下ノ関条約第五条第一項に因り日本帝国臣民と視為すべし。

(『台湾総督府警察沿革誌』)

a　**史料 1** と**史料 2** によれば，不動産の売却を拒否した台湾住民は，下関条約の批准から 2 年の間に台湾総督府管轄区域外に退去させられたことが分かる。

b　**史料 1** と**史料 2** によれば，下関条約の批准から 2 年の間に台湾総督府管轄区域を退去しなかった台湾住民には，日本国籍が付与されたことが分かる。

c　下関条約調印後，台湾では日本の支配に抵抗する運動が見られたが，日本は軍隊を派遣し，抵抗運動を抑え込んだ。

d　下関条約の批准から 2 年後に，日本政府は，日本帝国臣民の義務として台湾住民にも徴兵制度を施行した。

①　**a ・ c**　　②　**a ・ d**　　③　**b ・ c**　　④　**b ・ d**

第 6 問　日本の漁業と対外関係について述べた次の文章**A**・**B**を読み，後の問い（**問 1** ～ **7**）に答えよ。（資料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。）（配点　22）

A

四方を海に囲まれた日本では，漁業が発展し，魚介類（甲殻類も含む）が盛んに消費されてきた。近海の漁獲量だけでは消費を支えられなくなった明治以降，日本の漁場は拡大した。その過程でロシア沿海に着目した日本は，ⓐ日露戦争の勝利を受けてロシアと漁業協約を締結して漁場を確保した。

ⓑ既存の塩干しや新たに登場した缶詰などの保存技術に支えられて日本の漁場が拡大するなか，1920～1930 年代に漁業紛争が発生した。北太平洋ではⓒアメリカと漁場を巡って外交問題が生じた。また，ⓓ東シナ海・黄海でも，中国との間で，漁場を巡る紛争が頻発した。

問 1　下線部ⓐに関して，次の**史料 1** を参考にしながら，後の**グラフ 1** に表れた特徴の解釈として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **26**

史料 1　日露漁業協約（1907 年 9 月 11 日公布）

第一条　露西亜帝国政府は本協約の規定に依り（中略）露西亜国沿岸に於て（中略）魚類及水産物を捕獲，採取及製造するの権利を日本国臣民に認む。

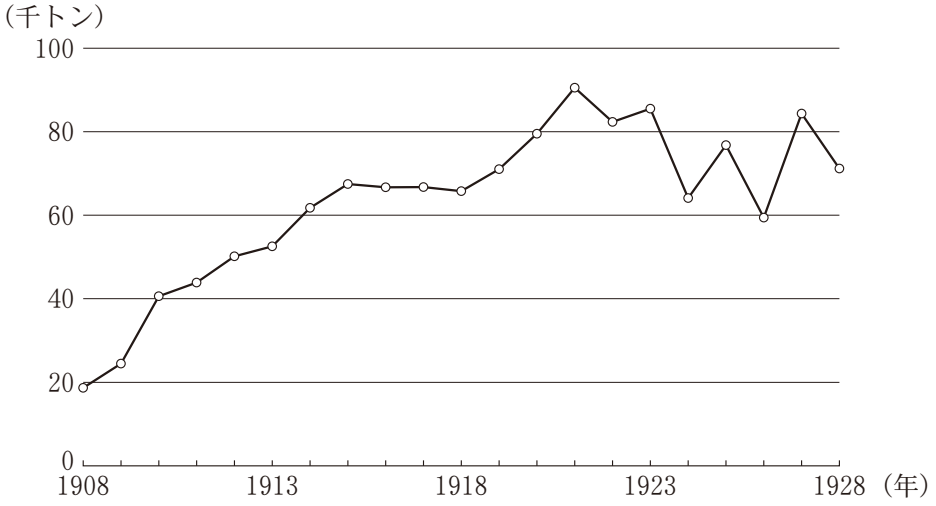
第二条　日本国臣民は（中略）水陸両面に亘る漁区(注)に於て魚類及水産物の捕獲及製造に従事することを得べし。（中略）該事項に関し日本国臣民は（中略）露西亜国臣民と同一の権利を享有すべし。

第十三条　本協約は十二箇年間効力を有す。

（『北洋漁業関係法規』）

（注）　漁区：漁獲が許可された区域。

グラフ1　ロシア沿岸における日本漁船の漁獲量(1908～1928年)



(『北洋漁業関係統計』により作成)

① 1908～1915年の漁獲量の推移には，日露漁業協約によってロシア沿岸の漁業権が日本の漁業者にも対等に認められた影響が表れていると考えられる。

② 1916～1918年の漁獲量の推移には，日本国内の不況による需要の減退の影響が表れていると考えられる。

③ 1919～1921年の漁獲量の推移には，日露漁業協約の期限切れにともなうロシア沿岸の漁場からの日本の漁業者の締め出しの影響が表れていると考えられる。

④ 1922～1928年の漁獲量の推移には，浜口雄幸内閣による産業合理化政策の漁業への波及の影響が表れていると考えられる。

問 2　下線部ⓑに関連して，魚介類の保存技術が見られる作品に関して述べた次の文**X**・**Y**と，その作品が制作された時代について述べた後の文**a** ～ **d**との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 27

X　荒縄でつるされた塩鮭を題材とする絵が，高橋由一によって描かれた。

Y　蟹の缶詰め作業に従事する労働者を題材とする小説が，小林多喜二によって書かれた。

a　西洋の産業技術や社会制度，生活様式を取り入れて，文化や生活の西洋化を推進しようとする，文明開化の風潮が生じていた。

b　第一次世界大戦後の都市化と工業化の進展のなかで，市民の生活や文化の洋風化が進んだ。

c　日清戦争前後における労働力需要の高まりのなかで，待遇改善を求める手段として，工場労働者たちによるストライキがはじまった。

d　各府県に特別高等警察が置かれ，共産主義運動に対する取り締まりが強化された。

① **X** — **a**　**Y** — **c**　　② **X** — **a**　**Y** — **d**

③ **X** — **b**　**Y** — **c**　　④ **X** — **b**　**Y** — **d**

問 3　下線部ⓒに関連して，日本とアメリカをとりまく国際関係に関して述べた次の文**Ⅰ** ～ **Ⅲ**について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 28

Ⅰ　中国の領土保全・機会均等を確認する 9 か国間の条約が締結された。

Ⅱ　日本が中国に特殊利益を持つことを認める日米間の協定が交わされた。

Ⅲ　主要国間で補助艦の保有量を定めた軍縮条約が締結された。

① **Ⅰ** — **Ⅱ** — **Ⅲ**　② **Ⅰ** — **Ⅲ** — **Ⅱ**　③ **Ⅱ** — **Ⅰ** — **Ⅲ**

④ **Ⅱ** — **Ⅲ** — **Ⅰ**　⑤ **Ⅲ** — **Ⅰ** — **Ⅱ**　⑥ **Ⅲ** — **Ⅱ** — **Ⅰ**

日本史B

問 4　下線部④に関連して，次の**史料 2** に関して述べた後の文 **a** ～ **d** について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 29

史料 2　支那東海(注 1)黄海漁業協議会(日本側の会議)の議事録

・元来彼等漁民は国際観念薄きが故に，領海に屢々(しばしば)接近し之(これ)れが為(た)め事端(注 2)を惹起(じゃっき)するも其(そ)の後に対策を講ずれば良いと云(い)う考えを抱く者少からざれば，彼等に充分の注意を与うる事必要にして，仮令(たとい)公海なりと雖(いえど)も道徳観念に基づき相互に漁具を破壊するが如(ごと)き事なき様に致し度(た)し。

・本年度軍艦及農林省監視船の行動予定に付き説明したる上，本年は支那(注 3)側に於ても日本の出漁船に対し何等かの対策を講ずべき情報あれば，当業者に警告し事端を発生せしめざる様充分注意致し度し。

(『昭和三年四月開催支那東海黄海漁業協議会議事要録』)

(注 1)　支那東海：東シナ海のこと。
(注 2)　事端：事件の発端。
(注 3)　支那：当時用いられた中国の呼称。

a　この会議が開かれた 1920 年代には山東出兵が行われ，中国側との武力衝突が起きた。

b　この会議が開かれた 1920 年代には辛亥革命が起こり，中国との関係が悪化した。

c　この会議では，中国領海に接近して紛争が起こっても事後対応で構わないと考える漁業者に対して，注意を与えなければならないとされた。

d　この会議では，中国が日本の出漁船に対策を講じるような場合は，艦船を派遣して中国に警告するとされた。

① **a・c**　② **a・d**　③ **b・c**　④ **b・d**

B

アジア太平洋戦争(太平洋戦争)での敗戦により，日本は連合国の占領下に置かれた。日本は［ア］に調印して独立を回復すると，近隣諸国との国交樹立に際して漁業協定を締結した。例えば，独立回復と同年に中華民国との間で日華平和条約が締結されたほか，佐藤栄作内閣期には［イ］が締結されるなどしたが，そこでは必ず漁業協定について交渉することが取り決められたのである。また，ⓔ工業部門の成長がもたらす公害の影響を沿岸漁業が受けたことも，漁業の遠洋化を促した。このように，ⓕ日本の魚介類の自給は，近隣諸国との関係やそれと表裏一体である漁場確保の状態に左右されてきたのである。

問 5 空欄［ア］［イ］に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［30］

① ア サンフランシスコ平和条約　イ 日ソ基本条約
② ア サンフランシスコ平和条約　イ 日韓基本条約
③ ア 日米行政協定　イ 日ソ基本条約
④ ア 日米行政協定　イ 日韓基本条約

問 6 下線部ⓔに関して述べた次の文**X**・**Y**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［31］

X 1950 年代半ば以降の主要エネルギーの転換によって，高度経済成長期に工業地帯は沿岸部よりもむしろ，内陸部にひろがった。

Y 工業化が進むなかで発生し，四大公害訴訟で知られる 4 つの公害病は，水質汚濁を原因とする点で共通する。

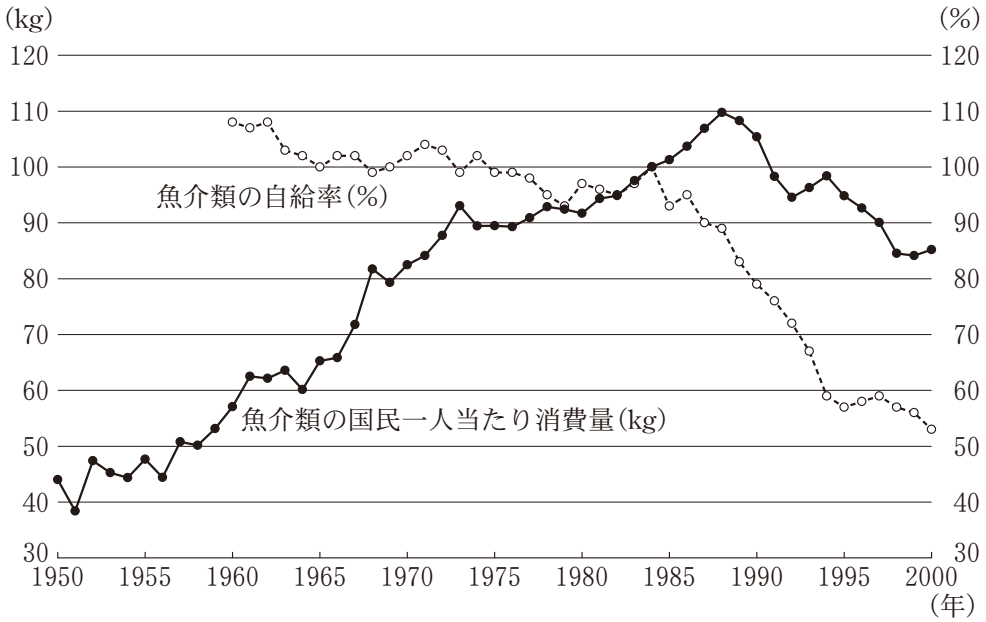
① **X** 正　**Y** 正　② **X** 正　**Y** 誤
③ **X** 誤　**Y** 正　④ **X** 誤　**Y** 誤

日本史B

問 7　下線部ⓕに関連して，1950 年以降の魚介類の国民一人当たり消費量と，1960 年以降の魚介類の自給率(金額を基準に算出)を示した次の**グラフ 2** に関して述べた文章として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

32

グラフ 2　魚介類の国民一人当たり消費量と自給率(1950～2000 年)



(『食糧需要に関する基礎統計』『食料需給表』『政府統計の総合窓口』により作成)

① 1950 年代後半に，一人当たり消費量が 50 kg を超えた。背景には，この時期に生じた朝鮮特需による所得の上昇がある。

② 1960～70 年代には，一人当たり消費量が増えても，自給率は 100 % 前後を維持できていた。背景には，この時期に続いていた第一次産業従事者の増加による漁獲量の増加がある。

③ 1980 年代半ば以降，自給率は低下した。背景には，急速な円高による魚介類の輸入の容易化がある。

④ 1990 年代に，一人当たり消費量は減少した。背景には，この時期にインスタント食品が登場し食生活が多様化したことがある。